

鼠経ヘルニアの治療のため診療を受けられた患者さんへ

福岡東医療センター 外科では以下の研究を実施しています。

この研究は、過去の診療情報を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」と呼ばれる学術活動です。過去に実施された検査の結果等の診療情報等を利用しますので、患者さんに新たにご負担いただく検査や治療はありません。また、学会で公表する場合も、個人情報の保護には十分配慮し、第三者には誰のものか一切わからないようにします。

患者さんにはご自身の診療情報が使用されることを拒否する権利があります。本研究の対象に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に使用されることを希望されない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。既に学会発表が行われている場合はデータを削除できない場合がありますのでご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、患者さんが診療上で不利益を被ることはありません。

| | |
|----------------|--|
| 【研究課題名】 | 単一専攻医における腹腔鏡下鼠経ヘルニア修復術のラーニングカーブと執刀間隔の影響に関する検討 |
| 【研究実施期間】 | 倫理委員会承認日～2026年10月31日 |
| 【研究実施機関・研究責任者】 | 独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター 外科 研究責任者 馬場 崇平 |
| 【対象となる方】 | 西暦2024年4月1日から2025年3月31日に外科にて鼠経ヘルニアの診療のため入院し、対象となる専攻医が執刀を行った腹腔鏡下鼠経ヘルニア修復術を受けた方49名 |
| 【研究の意義、目的、方法】 | 鼠経ヘルニア修復術は腹腔鏡治療における基本手技習得に適した術式であると考えられ、習熟過程を評価することで、今後の専攻医教育の指標として有用な知見を得られると考えられる。 |
| 【利用する情報の種類】 | 鼠経ヘルニアの診療に関する診療記録(年齢、性別、BMI、ヘルニア型)、検査結果(心電図、呼吸機能検査、血液検査)、手術記録(出血量、手術時間) |
| 【個人情報の保護】 | 研究に際して、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人が特定できる情報は収集しません。また、研究の結果を公表する際も個人が特定できないよう配慮いたします。 |
| 【問い合わせ先】 | 独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター 研究責任者: 外科 馬場 崇平 住所: 〒811-3195 福岡県古賀市千鳥1-1-1 電話番号: 092-943-2331 (代表) |